

片付けが苦手な方のための

LABO式 毎日が整う 片付けガイド

片付けは時短への近道

- ✓ 物が多く、どこから手をつければいいかわからない
- ✓ 片付けてもすぐにリバウンドしてしまう
- ✓ しまった物がすぐに出てこない

そんなお悩みはありませんか？



片付けのゴール

モノの量がちょうどよく、使いやすく、戻しやすい空間をつくること



気持ちが
スッキリする



探す時間が
なくなる



キレイが
続きやすくなる

片付けは、センスではなく『順番』です

STEP 1

全部出して、見える化する

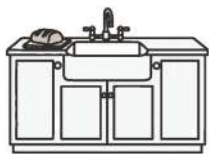


まずは、片付けたい場所のモノを全て出してみましょう。

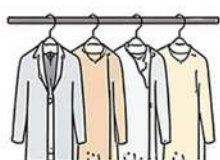
「どれだけ持っているか」を把握することが第一歩です。

例えば

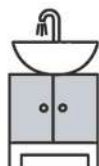
キッチンの引き出し



クローゼット



洗面台の下



ポイント

- ✓ 全部出すことで、「あることを忘れていたモノ」も見つかります。
- ✓ 小さな範囲からはじめはじめるのが継続のコツです。
- ✓ 床やテーブルが散らかってOK! まずは出し切ることが大切です。

全部出したら、次のステップへ!



STEP 2

4つに分ける

モノを一つずつ手に取って、4つのどれかに分けましょう。

迷ったときは「今の自分に必要か?」を基準に。

1

使うモノ

よく使う・今後も使う

毎日使う食器、
お気に入りの服など

戻す場所を決める



2

使っていないけど
必要なモノ

たまに使う・なくても困らない

年に数回使う家電、
来客用の食器など

まとめて
収納する



3

手放すモノ

使っていない・今後も使わない

来ていない服、
壊れているものなど

処分する
売る・譲る



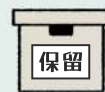
4

迷っているモノ

判断に迷うモノ

いつか使うかも...と
思っているモノなど

一時保留BOXへ
(期限を決める)



ポイント

- ✓ 完璧に判断しなくてOK! 直感でスピーディーに。
- ✓ 「迷っているモノ」は、一時保留BOXに入れて期限を決めて見直しましょう。



STEP 3

戻す場所を決めて、収納する

「使うモノ」を、使う場所の近くに、戻しやすく収納します。



収納のコツは3つだけ！

使う場所の近くに

動線を考えて、
取り出しやすく



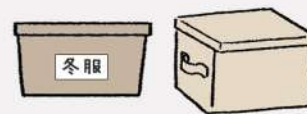
グループ分けする

同じ種類のモノを
まとめて収納



戻しやすくする

ラベリングや
ケースを活用



STEP 4

定期的に見直す

片付けは「一度やって終わり」ではなく、見直してキープすることが大切です。

おすすめの見直しタイミング

- ✓ 季節の変わり目
- ✓ 「なんだか使いにくいな」と感じたとき



月1回
10分だけでも
OK!



片付けを続けるコツ

♡ 完璧を目指さない
「ちょっと良くなった」くらいでOK!

👥 家族と一緒にルールをつくる
みんなが戻しやすい仕組みに。

★ 小さな成功を積み重ねる
引き出し1つなど、小さく始めよう。

🏠 使いやすい家は、心地いい毎日につながる
毎日のルーティンであなたの空間をもっと快適に!

今日から、できることから始めてみましょう！
きっと、暮らしがもっとラクになります。



その先の暮らしを考える

片付けを進めると、こんな気づきが出てきます



ここに収納があれば楽なのに



動線が合っていない



しまう場所が足りない



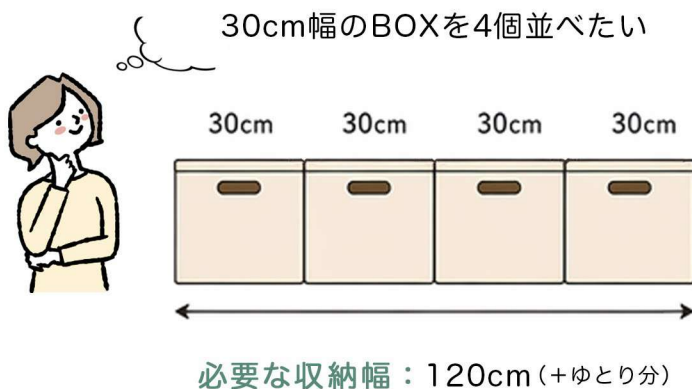
毎回取りに行くのが面倒



暮らしに合わせて“つくる収納”という選択

造り付け収納やウォークインクローゼットは、「使い方」に合わせて設計できるのが魅力です。

自分の置きたいものに合わせて、サイズ設計できる！



造り付けなら、ここが違う！

✓ ピッタリサイズで
空間を無駄なく活用



✓ 自分の持ち物に
合わせて設計できる



✓ 見た目もスッキリ、
暮らしやすさが続く



既製品収納のよくある悩み

- ✓ あと5cm足りない…
- ✓ 微妙に余る…
- ✓ 高さが合わない…

造り付け収納なら、
こうしたストレスを解消できます！

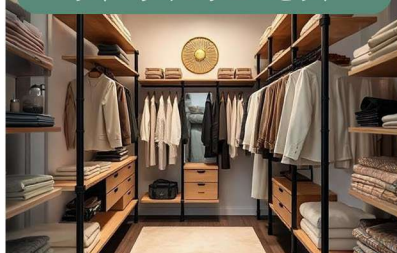


暮らしをもっと快適にする、収納リフォームのご提案

造り付け収納（リビング・書斎など）



ウォークインクローゼット



パントリー・ランドリー収納



片付けて初めて見えてくる「理想の暮らし」

まずはできるところから。それが、無理のない住まいづくりの第一歩です。

